

令和7年度 深川市当初予算の概要

目次

1.	令和7年度 深川市各会計予算前年度対比表	1
2.	令和7年度 深川市一般会計歳入歳出予算	2
3.	深川市の財政状況（主要財源、地方債、基金）	4
4.	令和7年度新たな予算付け及び重点事業	5
4-1.	健康福祉センターの空調整備と授乳室等の整備	6
4-2.	子育て世帯に寄り添った支援の強化 学校給食費一部無償化と中学校制服購入助成の継続 幼稚園 保育園の副食費無償化の拡大	7
4-3.	小・中学校におけるICT環境の充実	10
4-4.	複合施設整備事業の推進	11
4-5.	戦後80周年・非核平和都市宣言40周年記念に伴う平和事業	12
4-6.	大型水槽車の更新及び防災行政無線の整備による災害対策の強化	13
4-7.	公共施設の長寿命化に向けた計画的な修繕の実施	14
5.	その他の主な事業	15

1. 令和7年度深川市各会計予算前年度対比表

(単位：千円・%)

会計別	令和7年度予算額	令和6年度予算額	増減額	増減率	
	A	B	(A - B) C	(C / B)	
一般会計	19,630,000	18,110,000	1,520,000	8.4	DX、ふるさと納税、 人件費 他
特 介護保険	2,428,000	2,372,000	56,000	2.4	
別 国民健康保険	2,932,000	2,973,000	△ 41,000	△ 1.4	
会 後期高齢者医療	469,000	471,000	△ 2,000	△ 0.4	
計 小 計	5,829,000	5,816,000	13,000	0.2	
企 水道	824,100	905,600	△ 81,500	△ 9.0	無電柱化事業終了による減
業 下水道	1,649,800	2,184,500	△ 534,700	△ 24.5	浄化センター改修終了による減
会 病院	5,885,808	5,973,974	△ 88,166	△ 1.5	建設改良費の減
計 小 計	8,359,708	9,064,074	△ 704,366	△ 7.8	
合 計	33,818,708	32,990,074	828,634	2.5	

※企業会計予算は<収益的収入と支出>と<資本的収入と支出>のそれぞれ多い方を加算したものです。

(参考) 一般会計当初予算額の推移

(単位：百万円)

H18当初	H19当初	H20当初	H21当初	H22当初	H23当初	H24当初	H25当初	H26当初	H27当初	H28当初	H29当初	H30当初	H31当初	R2当初	R3当初	R4当初	R5当初	R6当初	R7当初
20,260	16,250	15,930	15,157	15,282	15,677	16,707	16,015	16,855	16,143	16,579	17,625	15,913	16,446	16,020	16,810	19,420	17,570	18,110	19,630

2. 令和7年度 深川市一般会計歳入歳出予算

【歳入】

(単位：千円・%)

款 別	令和7年度		令和6年度		当初予算の比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
	A		B		(A - B)C	C / B
1.市税	2,165,483	11.0	2,049,971	11.3	115,512	5.6
2.地方譲与税	244,692	1.3	239,162	1.3	5,530	2.3
3.利子割交付金	700	0.0	800	0.0	△ 100	△ 12.5
4.配当割交付金	6,000	0.0	6,000	0.0	0	0.0
5.株式等譲渡所得割交付金	7,800	0.0	4,800	0.0	3,000	62.5
6.法人事業税交付金	41,000	0.2	32,000	0.2	9,000	28.1
7.地方消費税交付金	535,000	2.7	550,000	3.1	△ 15,000	△ 2.7
8.ゴルフ場利用税交付金	600	0.0	750	0.0	△ 150	△ 20.0
9.環境性能割交付金	22,800	0.1	18,600	0.1	4,200	22.6
10.地方特例交付金	11,000	0.1	116,000	0.7	△ 105,000	△ 90.5

(単位：千円・%)

款 別	令和7年度		令和6年度		当初予算の比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
	A		B		(A - B)C	C / B
11.地方交付税	7,420,000	37.8	7,430,000	41.0	△ 10,000	△ 0.1
12.交通安全対策特別交付金	2,229	0.0	2,745	0.0	△ 516	△ 18.8
13.分担金及び負担金	132,913	0.7	113,419	0.6	19,494	17.2
14.使用料及び手数料	222,537	1.1	227,676	1.3	△ 5,139	△ 2.3
15.国庫支出金	2,484,773	12.7	1,977,471	10.9	507,302	25.7
16.道支出金	1,377,901	7.0	1,302,483	7.2	75,418	5.8
17.財産収入	18,425	0.1	38,672	0.2	△ 20,247	△ 52.4
18.寄附金	1,010,853	5.2	584,063	3.2	426,790	73.1
19.繰入金	1,229,537	6.3	711,240	3.9	518,297	72.9
20.繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
21.諸収入	747,756	3.8	740,247	4.1	7,509	1.0
22.市債	1,948,000	9.9	1,963,900	10.9	△ 15,900	△ 0.8
歳入合計	19,630,000	100.0	18,110,000	100.0	1,520,000	8.4

【歳出】

(単位：千円・%)

款 別	令和7年度		令和6年度		当初予算の比較		主な増減理由
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増減率	
	A		B		(A - B) C	C / B	
1.議会費	114,763	0.6	106,913	0.6	7,850	7.3	
2.総務費	1,055,964	5.4	1,285,881	7.1	△ 229,917	△ 17.9	デアイ改修の増 新庁舎建設の減
3.民生費	3,383,016	17.2	3,077,767	17.0	305,249	9.9	自立支援介護給付費等の増 児童手当支給事業の増 子どものための教育・保育給付事業の増
4.衛生費	2,640,460	13.4	2,846,605	15.7	△ 206,145	△ 7.2	葬斎場建設の減
5.労働費	14,568	0.1	16,395	0.1	△ 1,827	△ 11.1	
6.農林水産業費	1,649,561	8.4	1,414,572	7.8	234,989	16.6	農林水産物処理加工施設整備事業の増
7.商工費	1,020,742	5.2	738,625	4.1	282,117	38.2	ふるさと納税の増 企業誘致の増
8.土木費	3,024,001	15.4	2,439,432	13.5	584,569	24.0	都市再生整備事業の増、 新車両センター建設の減
9.消防費	580,665	3.0	466,220	2.6	114,445	24.5	大型水槽車の更新及び防災行政無線の増
10.教育費	1,271,657	6.5	1,072,189	5.9	199,468	18.6	学校ICTの増 陸上競技場の増
11.災害復旧費	2,021	0.0	1,919	0.0	102	5.3	
12.公債費	2,283,614	11.6	2,509,940	13.9	△ 226,326	△ 9.0	H24過疎債等償還（穀類乾燥調製施設他）終了による減
13.諸支出金	310,245	1.6	48,649	0.2	261,596	537.7	公共施設整備基金 深川市ふるさと応援基金積立金の増
14.職員費	2,268,723	11.6	2,074,893	11.5	193,830	9.3	退職手当組合負担金の増 会計年度任用職員費の増
15.予備費	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0	
歳出合計	19,630,000	100.0	18,110,000	100.0	1,520,000	8.4	

3. 深川市の財政状況（主要財源、地方債、基金）

1. 令和7年度一般会計予算と主要財源

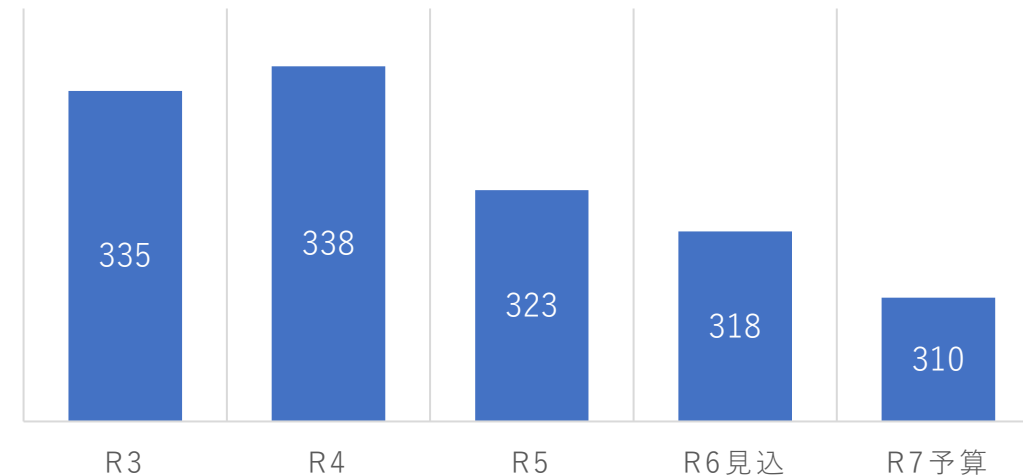
(単位：百万円)

区分	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	増減額	増減率
一般会計予算総額	19,630	18,110	1,520	8.4%
市税	2,165	2,050	115	5.6%
うち市民税	965	858	107	12.5%
うち固定資産税・ 都市計画税	938	930	8	0.9%
地方交付税	7,420	7,430	△10	△0.1%
普通交付税	6,500	6,530	△30	△0.5%
特別交付税	920	900	20	2.2%
国庫支出金	2,485	1,977	508	25.7%
道支出金	1,378	1,302	76	5.8%
市債	1,948	1,964	△16	△0.8%
うち過疎債 (ハード・ソフト)	1,507	1,140	367	32.2%
うち臨時財政対策 債	0	20	△20	皆減

主要財源

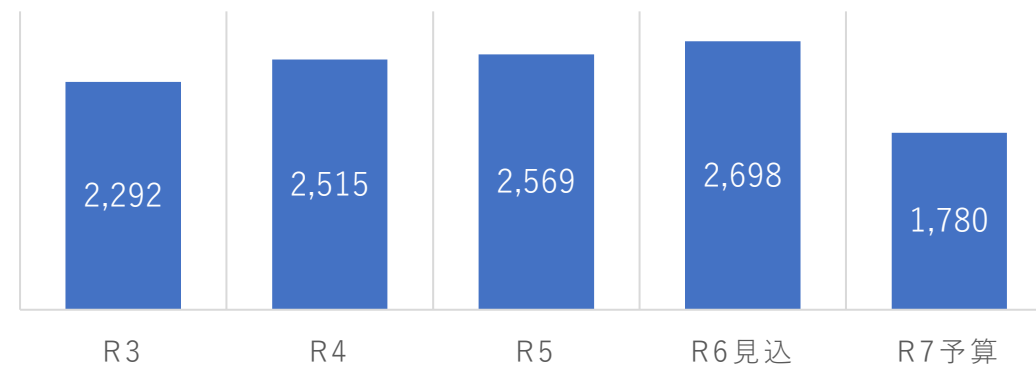
2. 地方債残高（全会計）

単位：億円










3. 基金残高（特別会計基金、育英基金を除く）

単位：百万円



4. 令和7年度新たな予算付け及び重点事業

1. 健康福祉センターの空調整備と授乳室等の整備	68,930千円	
市民が安心して快適に利用できるよう、施設設備の機能強化を図ります。		
2. 子育て世帯に寄り添った支援の強化、 学校給食費一部無償化と中学校制服購入助成の継続、幼稚園 保育園の副食費無償化の拡大	82,277千円	
こどもや若者が自分らしく将来に希望を持って生きることができる「こどもまんなか社会」の実現にむけて、健やかな成長を地域社会全体で後押すため、子育て支援に関する調査研究と新たな子育て支援事業を含めた効果的なプロモーションを実施することにより、安心して暮らせるまちづくりの推進に寄与します。		
3. 小・中学校におけるICT環境の充実	112,411千円	
ICT環境を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の取組を進めるため、児童生徒の1人1台端末を更新するとともに、校務DXの推進として、教職員が使用する指導者用端末及び校務用端末の1台化等と教職員がロケーションフリーで働ける場となるよう環境を整備します。		
4. 複合施設整備事業の推進	1,262,065千円	
生涯学習機能・交流機能・交通機能の3つの機能を備えた「複合施設」の整備に向けて、令和6年11月に施設の実施設設計を策定しました。令和7年度からは施設の建設工事や外構工事等に取り組みます。		
5. 戦後80周年・非核平和都市宣言40周年記念に伴う平和事業	1,411千円	
戦後80周年及び非核平和都市宣言40周年という節目の年に平和に関する事業について重点的に取り組みます。		
6. 大型水槽車の更新及び防災行政無線の整備による災害対策の強化	108,933千円	
大型水槽車の更新及び防災行政無線等の整備を行い、安全・安心なまちづくりに努めます。		
7. 公共施設の長寿命化に向けた計画的な修繕の実施	274,867千円	
施設の老朽化等により修繕を必要とする施設が多くあります。公共施設等総合管理計画の着実な実行に努め、修繕等の優先度を見極め予防的修繕を行います。		

4-1. 健康福祉センターの空調整備と授乳室等の整備

総務課・
健康・子ども課

市民が安心して快適に利用できるよう、施設設備の機能強化を図ります。

68,930千円

改修の内容

- ・ 冷暖房機能を搭載した高性能な空調設備への改修を行います。
- ・ 1階ホールの南面が全面ガラスであるため、遮光性のあるロールカーテンを設置することにより、冷房効率を向上させます。
- ・ 子育て世帯の方たちへ配慮し、建物内にベビーケアルームを設置します。



4-2. 子育て世帯に寄り添った支援の強化①

子育て応援プロジェクト

子どもや若者が自分らしく将来に希望を持って生きることができる「子どもまんなか社会」の実現にむけて、健やかな成長を地域社会全体で後押すため、子育て支援に関する調査研究と新たな子育て支援事業を含めた効果的なプロモーションを実施することにより、安心して暮らせるまちづくりの推進に寄与します。

①子どもの意見の反映

▲子どもの意見を政策に反映させるためのタウンミーティング等開催経費

②子ども・子育て世帯を応援する取組の調査研究

▲子育て世帯を対象とした新たな伴走型の支援事業の実施に向けて先進地視察を行います

③効果的なプロモーションの実施

▲子育てアプリの運営 ▲SNSの活用 ▲動画を使ったPR

④子ども・子育て支援におけるDXの推進

▲DXの推進により子育て世帯への利便性の確保や事務の軽減を図ります



令和7年度予算額

- ・子どもの意見反映に要する経費
(ワークショップ業務委託)
- ・事業PR経費
(子育てアプリ保守・SNS・子育て動画作成)
- ・先進地視察

合計 4,256千円

保育所等副食費無償化【1年間】

令和7年度予算額

6,221千円

子育て世帯の負担軽減を図るため保育所及び認定子ども園の3歳児から5歳児の保護者が負担する副食費について、1年間分全額を補助します。



4-2. 子育て世帯に寄り添った支援の強化②

☆ 妊娠・出産から子育てまで切れ目ないサポートを目指します

妊娠・出産応援交付金事業（コウノトリ応援プラン）

令和7年度予算額 24,122千円

こどもを産み育てようとする妊婦の健やかな妊娠・出産と子育てを応援することを目的に、出生順位に応じた妊娠・出産応援分と妊産婦健診支援分3万6千円を口座振り込みで交付します。

【交付額】第1子・第2子 ⇒ 33万6千円 第3子以降 ⇒ 53万6千円

※転入された妊婦の方には、出産までの妊産婦健診の回数に応じた妊産婦健診支援分と特例応援分10万円を交付します。



産後ケア・育児サポート事業

拡充

令和7年度予算額 2,673千円

産後のお母さんと赤ちゃんが助産師による心身のケア・サポートを受け、安心して育児できる体制を整備します。令和7年度からは宿泊型・日帰り型への支援も拡充します。

5歳児健康診査

新規

令和7年度予算額 2,660千円（乳幼児健康診査事業）

運動や心身の発達の課題、その他の疾病及び発達課題を早期発見し、必要な支援を行うことを目的に5歳児健康診査を実施します。

病児・病後児保育事業

無償化

令和7年度予算額 1,830千円

仕事と子育ての両立支援として、令和6年7月より利用料を無償化、利用申込みをオンライン化しました。

多胎妊娠の妊婦健康診査支援事業

新規

令和7年度予算額 6,380千円（妊産婦健康診査事業）

多胎妊娠の経済的負担の軽減を図ることを目的として、14回を超える妊婦健診の費用を最大5回まで助成します。

4 - 2. 学校給食費一部無償化と中学校制服購入助成の継続 幼稚園副食費無償化の拡大③

教育委員会
学務課

子育て世帯の負担軽減を図るため、学校給食費の一部無償化を継続し、幼稚園の副食費の補助については、半年間から1年間に拡大します。また、中学校の制服購入代の一部を助成します。

小・中学校給食費支援（4～9月及び年間給食費増額分の無償化）

子育て世帯の負担軽減を図るため、令和6年度と同様に、4月から9月までの半年間を給食費の無償化します。

また、北空知圏学校給食組合が令和6年度に実施した増額改定への対応として、保護者負担となる年間の増額分を市が負担します。



市支援額 29,909千円
内訳 4～9月分 20,780千円
増額相当分 9,129千円

令和7年度給食費の試算

学年	給食費年額	保護者負担額	市支援額	
			4～9月分	増額相当分
小学校1・2年	55,738円	23,377円	23,447円	8,914円
小学校3・4年	56,630円	23,668円	24,015円	8,947円
小学校5・6年	56,616円	23,932円	23,812円	8,872円
中学校1～3年	68,510円	28,981円	28,807円	10,721円

※学年毎の標準的な食数で試算

教育・保育施設副食費等支援（幼稚園）

子育て世帯の負担軽減を図るため、保護者が負担する副食費の補助を1年間に拡大（前年度は4月～9月の半年間）します。

予算額 1,626千円

中学校制服購入助成事業

令和7年度から両中学校で新制服が導入されることにより、譲り受けやリユースができなくなるため、令和6年度と同様に、保護者負担軽減を目的に制服購入代の一部を助成します。

予算額 2,600千円

4-3. 小・中学校におけるICT環境の充実

ICT環境を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の取組を進めるため、児童生徒の1人1台端末を更新するとともに、校務DXの推進として、教職員が使用する指導者用端末及び校務用端末の1台化等と教職員がロケーションフリーで働ける場となるよう環境を整備します。



1. 1人1台端末（タブレット）の更新

令和8年から小・中学校で使用する学習者用端末を整備します。整備予定台数 1,115台

令和7年度予算額	66,900千円
内訳 小学校分	43,380千円
中学校分	23,520千円

2. 校務DXの推進に係る環境整備

令和7年度予算額	45,511千円
-----------------	-----------------

(1)指導者用端末及び校務用端末の1台化 7,772千円

(2)教職員の働き方改革に資するクラウドを活用したロケーションフリーに向けた環境整備

37,739千円

4-4. 複合施設整備事業の推進

市では、『「まなぶ」「ふれあう」「つながる」まちの交流拠点』をコンセプトに、生涯学習機能・交流機能・交通機能の3つの機能を備えた「複合施設」の整備に向けて、市民や議会等の意見等を踏まえ検討を進め、令和6年11月に「深川駅周辺複合施設建設実施設計」を策定しました。
令和7年度からは施設の建設工事や外構工事等に取り組みます。



主な経過 (令和4~6年度)
令和4年3月・令和5年12月 深川市議会において深川市複合施設整備特別委員会を設置
令和4年4月 複合施設整備検討委員会を設置 (市民15人)
令和4年11月29日 深川駅周辺複合施設整備基本計画の策定
令和6年3月26日 深川駅周辺複合施設建設基本設計の策定
令和6年11月26日 深川駅周辺複合施設建設実施設計の策定
※上記の他に、ワークショップ、中央公民館利用サークルの意見を聞く会、市民説明会、パブリックコメント、各種アンケート調査等を実施し意見を聴取

令和7年度 予算概要
令和7年度予算額 1,262,065千円
(内訳)
・施設建設工事 (2カ年の1年目) 1,220,000千円
・外構工事 (路盤工事等) 26,000千円
・その他 (各種業務委託、各種申請手数料等) 16,065千円

複合施設の概要	
■建設位置	深川市1条8番
■敷地面積	6,017.85㎡
■延床面積	2,640.02㎡
■階数	地上3階
■構造	鉄筋コンクリート造
■駐車場	42台
■事業費	29億5,000万円 (見込み)

整備スケジュール (予定)			
2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)
複合施設建設工事 (17カ月)		公民館解体工事	跡地整備等
外構工事	外構工事	外構工事	

4 - 5. 戦後80周年・非核平和都市宣言40周年記念に伴う平和事業

戦後80周年及び非核平和都市宣言40周年という節目の年に平和に関する事業について重点的に取り組みます。

総務課

令和7年度予算額 1,411千円

平和イベント

平和祈念式典後に被爆敷石のお披露目会や戦後80周年及び非核平和都市宣言40周年として発行する「戦争体験手記」の配布を行います。



長崎平和祈念式典派遣事業

例年は、中学生2名と深川市平和推進協議会の引率者1名の合計3名を派遣していましたが、今年度は、中学生4名と引率者2名の合計6名で派遣事業を実施します。



4 - 6. 大型水槽車の更新及び 防災行政無線の整備による災害対策の強化

大型水槽車の更新及び防災行政無線等の整備を行い、安全・安心なまちづくりに努めます。

消防本部総務課
総務課

大型水槽車の更新

平成9年の整備から27年が経過し、機能低下がみられていた大型水槽車を更新します。

新たに整備する大型水槽車は、消防ポンプ能力向上や凍結防止対策、また多くの資機材が積載可能となり、消火活動のほか様々な災害に対応が可能となります。

積載水量	10トン
全長	9.4メートル
全高	2.5メートル
全幅	3.4メートル

令和7年度予算額 78,933千円



※イメージ

全国瞬時警報システムの新型受信機の整備

大規模な自然災害の発生時など、住民の迅速かつ確実な避難を可能とする全国瞬時警報システム（Jアラート）が消防庁で次期システムに更新されることに伴い新型受信機を整備します。

令和7年度予算額 10,000千円

防災行政無線整備事業

災害時の情報伝達手段の多重化の取り組みとして、屋外スピーカー、電話、LINE、メールなどに音声合成した情報を一斉に配信する防災行政無線の整備を行います。

令和7年度予算額 20,000千円



4 - 7. 公共施設の長寿命化に向けた計画的な修繕の実施

令和7年度 修繕費総額 274,867千円

施設の老朽化等により修繕を必要とする施設が多くあります。
公共施設等総合管理計画の着実な実行に努め、修繕等の優先度を見極め予防的修繕を行います。

都市農村交流センター等
高圧受電設備等更新



主な修繕実施施設	主な修繕内容
都市農村交流センター「アグリ工房まあぶ」、道の駅など	高圧変電設備等更新
経済センター、自由通路ふ・ルート	エレベータ修繕
深川市立一已小学校、深川市立一已中学校	体育館ウレタン塗装
深川市立一已中学校	給湯設備改修
文化交流ホール「み・らい」	舞台設備等更新
陸上競技場	第3種公認検定に向けた施設改修・備品整備
温水プール「ア・エール」	ろ過装置、タイル壁修繕 など



上記以外にも、各公共施設の修繕を実施します。

経済センター等
エレベータ修繕



一已小・中学校
体育館ウレタン塗装



一已中学校
給湯設備改修



文化交流ホール
舞台設備等更新



陸上競技場
第3種公認検定に向けた整備



温水プール
設備等修繕



5. その他の主な事業

【福祉・健康・医療に関する分野】

○結婚新生活支援事業 予算額 1,800千円 (1,800)
婚姻に伴う経済的負担を軽減し、若い世代の結婚を後押しする施策として、住宅の取得若しくは賃貸又は引越しに係る経費を助成します。

○保育所保育料の軽減措置を継続
3号認定（満3歳未満保育認定）子どもに係る保育料について、国の徴収基準額より各階層50%軽減するとともに、入所第2子の保育料無料化等、多子世帯向け軽減を継続します。

○深川市介護職員養成研修支援事業 予算額 1,052千円 (802)
市内の介護サービス事業所における介護職員のキャリアアップ促進及び、安定的な介護人材の確保を図るため、研修にかかる経費の一部助成や介護福祉士国家資格合格者の受験費用・登録費用を支援します。

○深川市外国人介護人材受け入れ事業 予算額 1,500千円 (2,000)
市内の介護保険施設等が、外国人介護人材を新たに受け入れた場合に、施設を運営する法人等に対し受入経費の一部支援を行い、介護人材の育成・確保に努めます。

○予防接種事業 予算額 50,172千円 (39,711)
予防接種法に基づき、A類疾病及びB類疾病の予防接種を実施し、疾病の感染予防及び重症化予防に努めます。
また、令和7年度からは新たにB類疾病に追加された带状疱疹ワクチン接種への助成を開始します。

○市立病院の地域医療確保対策 予算額 145,219千円 (147,000)
過疎地等で経営条件の厳しい地域において二次救急や災害時等の拠点となる市立病院の地域医療の確保対策に要する経費の一部について支援します。

○市立病院の訪問看護対策 予算額 52,700千円 (54,000)
可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、利用者の心身機能の維持回復等を行う訪問看護事業に要する経費の一部について支援します。

○休日・夜間の救急医療体制 予算額 44,244千円 (44,488)
休日・夜間の救急医療体制については、引き続き北空知4町及び深川医師会と連携協力し、管外からの医師確保や、近隣の医療圏との連携を図りながら「休日当番医事業」や「夜間急病テレホンセンター事業」の実施体制の維持・確保に努めます。

○児童センターの活動環境整備 予算額 1,513千円 (0)
児童の健康と学びの環境作りの一環として、夏季の熱中症対策のため冷風機を整備します。

○メンタルヘルス対策事業 予算額 2,125千円 (558)
自分や家族の健康、医療、介護などについて、医師や保健師・看護師などの専門職に気軽に相談できるよう、24時間対応の健康相談体制を整備し、メンタルヘルス対策の強化に努めます。

○予防習慣100日チャレンジの実施

コスモヘルス株式会社との「市民の健康づくりに係る包括連携協定」に基づき、市民の健康増進および疾病予防を目的に100日間にわたり各種健康づくり事業に取り組みます。

【経済・産業に関する分野】

○深川未来ファームの運営支援 予算額 27,500千円 (27,500)

基幹産業である農業の担い手育成、確保や優良農地の円滑な継承を推進する(株)深川未来ファームの運営を支援します。

○日本型直接支払事業の推進 (※環境保全、中山間、多面的3事業の総称) 予算額 687,892千円 (681,888)

多面的機能の発揮のための地域活動や営農の継続等に対する支援として、日本型直接支払事業を有効に活用します。

○深川農業ステップアップ推進事業 予算額 10,500千円 (10,500)

『農産物の高品質化』『生産体制の整備』『農畜産物の消費拡大』を積極的に推進し、安定した農業経営を実現するための支援をおこないます。

○企業誘致の推進 予算額 294,915千円 (256,432)

国の制度や企業立地優遇制度に基づき新たな進出企業や既存企業計5社に対して補助金等の支援を行うとともに、広里工業団地内の環境整備を進め、地域経済の活性化につながる企業誘致活動を推進します。

※予算額のうち200,000千円は農山漁村振興交付金

○生活支援体制整備事業 予算額 8,849千円 (8,964)

高齢者の生活支援に関する地域での具体的な取り組みや担い手への支援等「地域のつながり」の重要性について普及啓発し、地域課題の解決に向けた新たな生活支援サービス構築等必要な体制整備に取り組みます。

○森林整備促進事業の推進 予算額 34,492千円 (18,136)

森林の整備及びその促進に関する施策の財源に充てるため譲与される森林環境譲与税を活用し、間伐等の森林整備や森林作業道の開設など適切な森林整備の促進に努めます。

○有害鳥獣対策 予算額 32,728千円 (26,395)

エゾシカやアライグマなどによる農作物被害を防止するため、関係機関・団体と連携し、駆除及び適正な処理に努めるとともに、近年、出没が増加しているヒグマの対策に努めます。

○企業版ふるさと納税 予算額 2,322千円 (2,186)

企業に対して、第3期深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく各種プロジェクトをPRし、人口減少対策に資する事業の財源確保や官民共創による地方創生に向けた企業との連携を図ります。

【快適な生活基盤の構築に関する分野】

○新庁舎建設事業 予算額 36,847千円 (583,226)

平成31年度から始まった庁舎建設事業は、令和5年10月から新庁舎での行政サービスを始めており、最終年度となる令和7年度は外構工事等に取り組み、事業が完了する予定です。

○資源循環型社会の形成とごみの適正処理 予算額 189,910千円 (144,033)

深川市ごみ処理基本計画に基づく、ごみ分別収集の円滑な実施により、ごみの排出抑制と資源化を推進し、ごみの適正処理に努めます。また、令和7年度は一般廃棄物最終処分場のブルドーザーを更新します。

○移住定住の促進 予算額 13,172千円 (16,573)

「移住・定住サポートセンター」によるきめ細かな対応を軸に、オンライン移住セミナーの開催やSNSを活用した情報発信など、現役世代を惹きつける移住施策を展開し、都市部からの人の流れを創出します。

○市道の整備 予算額 339,129千円 (314,721)

市民の皆様の円滑で快適な通行の確保のため、主要な幹線道路や生活に密着した11路線の市道整備を促進します。

○地域おこし協力隊 予算額 140,203千円 (113,659)

地域おこし協力隊の活動を通じて地域の魅力を発信するなど、本市に興味や関心を持っていただけるような取り組みを進めるとともに、本市を応援していただける関係人口の創出を図ります。

○JR留萌本線廃線イベント 予算額 1,500千円 (0)

令和8年3月31日をもって廃線となるJR留萌本線（深川－沼田間）について、地域住民や沿線2町などと連携し、廃線イベントを開催します。

○橋梁の修繕と点検 予算額 149,600千円 (106,582)

市民の皆様が安全かつ快適に通行ができるよう、老朽化した橋梁の修繕と点検を計画的・効果的に進めます。

○まちなか居住推進助成事業 予算額 50,170千円 (47,170)

(物価高騰対策住宅リフォーム助成事業 R6補正予算 25,000千円含む)

持家新築や住宅リフォームなど地域の活性化、定住の促進、まちなか居住への誘導などに努めます。

○公営住宅ストック総合改善事業 予算額 75,119千円 (71,187)

「あけぼの団地」の個別改善事業として、屋上防水改修・外壁塗装を行い耐久性の向上を図ります。

○自治体情報システムの標準化・共通化 予算額 156,006千円 (90,874)

自治体運営の効率化に寄与することを目的として、「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律（標準化法）」に基づき、自治体の情報システムの標準化・共通化に取り組みます。

○ゼロカーボン推進事業 予算額 6,333千円 (273)

市内の各家庭や事業所における温室効果ガスの排出削減活動や、深川市全体の温室効果ガス削減目標を定める「深川市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】」の策定に着手します。

【人材育成と教育・文化スポーツに関する分野】

○公立高等学校の魅力づくり 予算額 7,725千円 (7,668)

市内公立高等学校の魅力づくりと入学生を確保するため、模擬試験や資格試験の受験費用や通学交通費を助成し、市内公立高等学校を支援します。

○私学振興（拓大・クラーク高校） 予算額 44,468千円 (45,585)

拓殖大学北海道短期大学は、令和8年度以降の学生募集を停止しましたが、令和7年度入学生及び在学生の卒業までの間、安心して学び続けられるための体制づくりに向けて支援します。

また、クラーク記念国際高等学校の特色ある教育活動や地域との交流促進の取り組みを支援します。

【一部事務組合等】

○深川地区消防組合

深川市負担分 548,131千円 うち市債83,900千円

地域住民の安心・安全を確保できるよう各種災害に備え、多くの資機材が積載可能となる大型水槽車に更新するなど、消防・救急体制の充実を図るとともに消防団員と協力し、地域防災力の強化に努めます。

また、救急患者の救命率向上のため、医療機関と連携しながら救急救命活動を行うとともに市民のみなさんへ応急手当の普及啓発に努めます。

【構成市町：深川市、妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町】

○北空知衛生センター組合

組合全体予算 753,440千円 深川市負担額 496,581千円

ごみの中間処理・資源化、し尿の処理、葬斎業務を、安定的かつ円滑に行い、生活環境の保全上、支障が生じないように努めます。また、令和7年度は旧北空知葬斎場の解体と新葬斎場に併設する駐車場の整備等を進めます。

【構成市町：深川市、妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町】

○文化・スポーツ大会派遣助成 予算額 2,490千円 (2,090)

市内文化・スポーツ団体等の育成を図り、競技力の向上と活動の助長を図ることを目的に、全国・全道の文化芸術及びスポーツ大会へ参加する市民に対する助成を継続します。

○スポーツ合宿招致 予算額 9,528千円 (7,474)

陸上競技をはじめとする各種スポーツ合宿を招致し、本市の知名度の向上とスポーツを通じた活力あるまちづくりを進めます。

○中・北空知廃棄物処理広域連合

広域連合全体予算 701,211千円 深川市負担額 114,555千円

「中・北空知廃棄物処理広域連合」が、運営する可燃ごみ焼却処理施設の安定的かつ円滑な稼働により、燃やせるごみの適正な処理に努めます。

【構成市町：深川市、赤平市、滝川市、砂川市、歌志内市、奈井江町、上砂川町、浦臼町、新十津川町、妹背牛町、秩父別町、雨竜町、北竜町、沼田町】

○北空知圏学校給食組合

組合全体予算 306,000千円 深川市負担額 195,110千円

安心で安全なおいしい学校給食を供給するため、衛生面に十分配慮した給食施設設備の維持管理に努め、北空知の小学校10校中学校6校に安定的な提供に努めます。

【構成市町：深川市、妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町】

○北空知広域水道企業団

組合全体予算 1,156,240千円 深川市負担額 262,511千円 (水の購入費)

沼田ダムから取水した水を浄化し、安心安全な水を構成市町の各配水池に安定供給します。また、施設の老朽化に伴い、前年度から継続事業として非常用発電設備の更新事業を実施し、さらに浄水処理機械の大規模更新 31
工事を実施します。